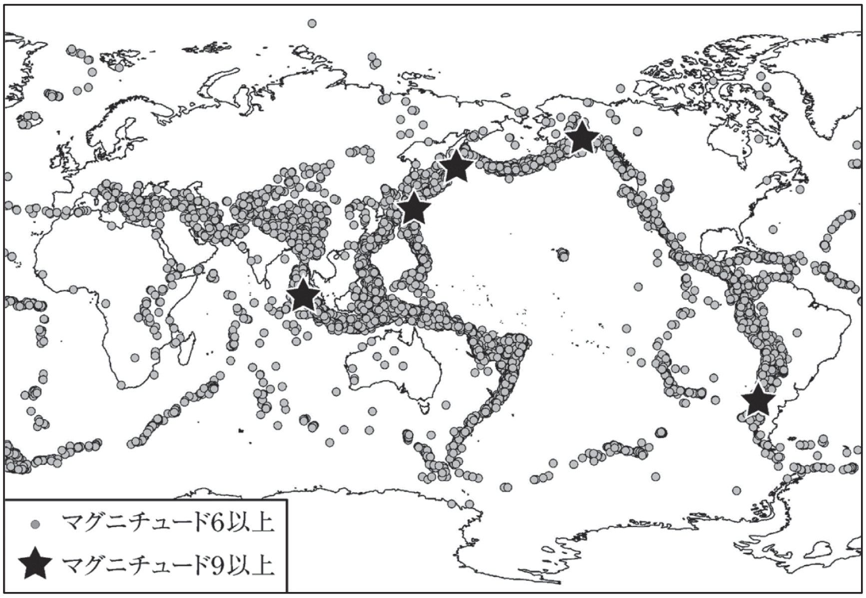
第 2 講　2025年度 試作問題 第2問

第 2 問　自然環境と防災に関する次の問い（**問 1 ～ 4**）に答えよ。（配点　13）

問 1　次の**図 1** と地震に関することがらについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5



USGS の資料により作成。

図 1　1900 年以降に発生した地震の震央

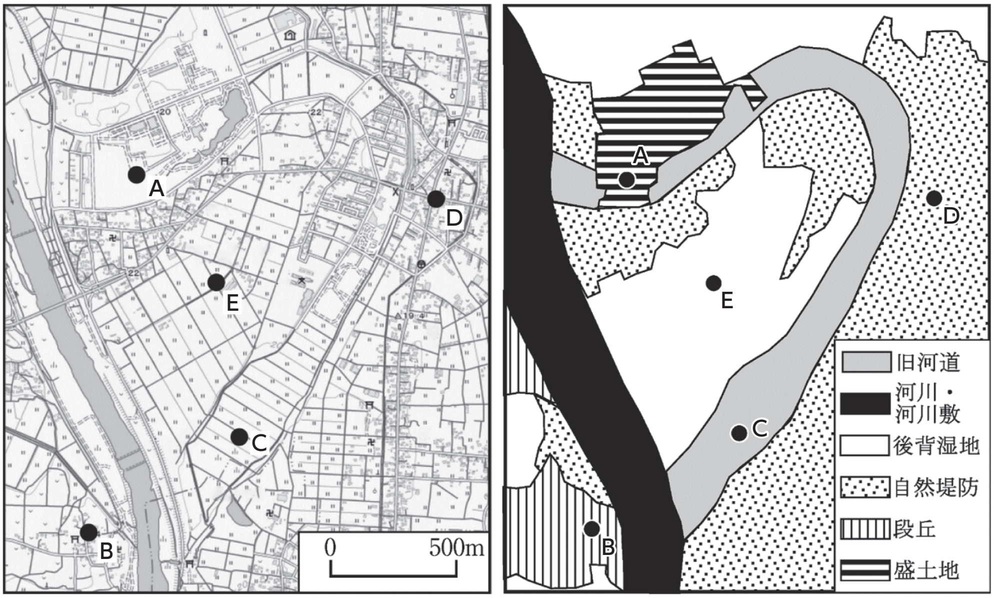
① 巨大津波を伴う地震は，1900 年より前にも繰り返し発生していたことが，地層に残された痕跡や古文書の記録などから知られている。

② 東京における地震の発生頻度は，ニューヨーク，パリ，ロンドンと同程度と考えられる。

③ マグニチュード 9 程度の地震は，広がるプレート境界で発生しやすい。

④ 陸域の活断層による地震では，せばまるプレート境界で起こる海溝型地震よりも，広域で強い揺れが発生しやすい。

問２　次の**図２**に示した地域について，地形と災害リスクを述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 6



地理院地図により作成。

図２　ある地域の地形図と地形分類図

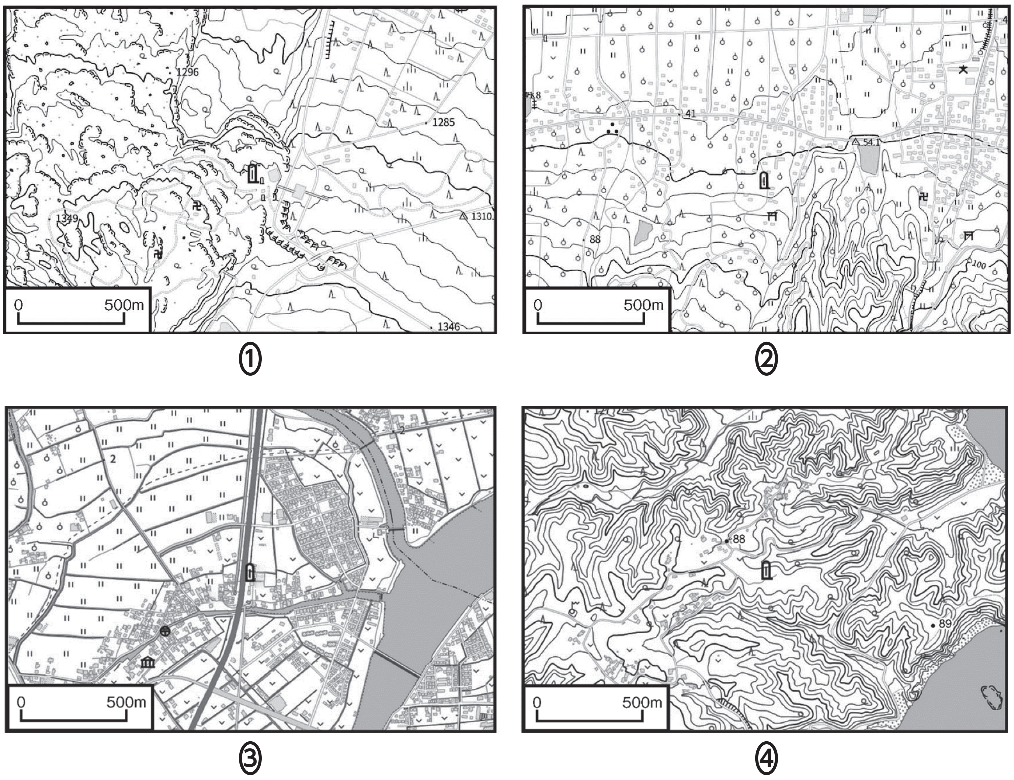
この地域では，河川の蛇行部をショートカットする人工的な流路をつくることで，①増水時にも河川の水を流れやすくして洪水発生リスクの低減が図られた。旧河道の一部は盛土造成が行われ，この盛土造成地にある②地点Aは，地点Bよりも地震発生時に液状化が発生する可能性が高いと考えられる。河川氾濫時のリスクとしては，③地点Cは，浸水しやすく，浸水した状態が長時間継続しやすい。また，④地点Dは，地点Eよりも浸水深が大きくなり，浸水した状態が継続する時間も長くなる可能性が高いと考えられる。

問３　次の**資料１**は，後の**図３**中の①～④のいずれかに位置する自然災害伝承碑について，その碑文の一部を現代語に訳したものである。**資料１**の内容が記された自然災害伝承碑に該当するものを，**図３**中の①～④のうちから一つ選べ。 7

資料１　碑文の現代語訳(一部)

…突如として，山が鳴り，大地が大いに揺れ動き，立派な建物や民家が数多く倒壊しました。大地はひだのように割れ裂けて，水がしきりに噴き出し…(中略)…海潮はわきあがって，田畑をおおいつくします。田畑が水に沈み海のようである…

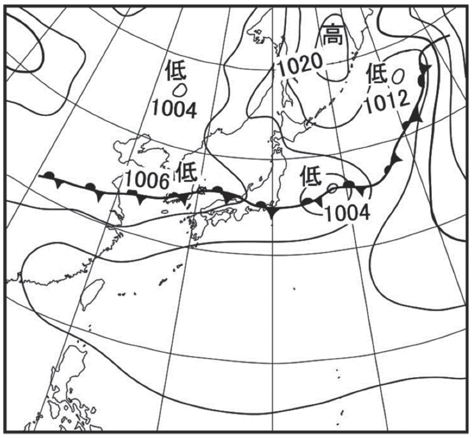
自治体の資料により作成。



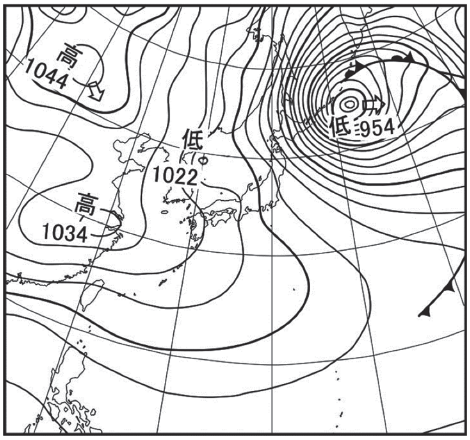
地理院地図により作成。

図３　いくつかの地域における自然災害伝承碑の位置

問４　次の**図４**中の天気図**ア**と**イ**は，異なる季節の典型的な気圧配置を示したものである。また，後の**写真１**中の**J**～**L**のうち二つは，**ア**と**イ**のいずれかの気圧配置時に日本で発生しやすい気象現象や，それによる被害を軽減するための構造物を撮影したものである。**ア**，**イ**と**J**～**L**との組み合わせとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 8



ア



イ

気象庁の資料により作成。

図４　異なる季節の天気図

J

K

L

写真１　構造物

（編集部追記：編集上の都合により代替写真に差し替えております。）

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	J	J	K	K	L	L
イ	K	L	J	L	J	K

第 2 講　2025年度 試作問題 第 2 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 2 問 (13)	1	5	1	3
	2	6	4	4
	3	7	3	3
	4	8	2	3